

# 平成19年度 決算説明資料

平成20年5月23日



東京スター銀行

## 【 目 次 】

## I. 平成19年度決算の概況

1. 損益状況	連・単	.....	1
【ご参考①】 収益構成	連	.....	3
【ご参考②】 信用コスト	連	.....	4
2. ROE	連・単	.....	5
3. 利鞘	単	.....	5
4. 有価証券関係損益	単	.....	5
5. 自己資本比率（国内基準、速報値）	連・単	.....	6

## II. 貸出金等の状況

1. 会計処理の変更に伴う開示不良債権の変動について		.....	7
2. リスク管理債権の状況	連・単	.....	7
3. 金融再生法開示債権の状況	連・単	.....	8
4. 貸倒引当金の状況	単	.....	8
5. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単	.....	9
② 消費者ローン残高	単	.....	9
③ 中小企業等に対する貸出金	単	.....	9
6. 預金、貸出金の残高	連・単	.....	10

## I. 平成19年度決算の概況

## 1. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増減 (B)-(A)
連結粗利益	1	54,732	51,692	△ 3,040
資金利益	2	42,123	41,492	△ 631
役務取引等利益	3	9,296	9,998	702
その他業務利益	4	3,312	201	△ 3,111
営業経費(△)	5	31,253	32,153	900
一般貸倒引当金繰入額(△)	6	△ 427	△ 1,847	△ 1,420
臨時損益	7	1,682	△ 3,339	△ 5,021
株式等関係損益	8	776	380	△ 396
不良債権処理額(△)	9	5,589	7,250	1,661
貸出金償却(△)	10	4,351	3,206	△ 1,145
個別貸倒引当金繰入額(△)	11	1,181	7,000	5,819
その他の債権売却損等(△)	12	57	△ 2,956	△ 3,013
その他臨時損益	13	6,495	3,530	△ 2,965
経常利益	14	25,588	18,046	△ 7,542
特別損益	15	1,287	5,598	4,311
固定資産処分損益	16	30	18,574	18,544
固定資産処分益	17	121	19,702	19,581
固定資産処分損(△)	18	90	1,127	1,037
償却債権取立益	19	1,289	1,140	△ 149
貸倒引当金取崩益	20	—	—	—
その他の特別損益	21	△ 32	△ 14,116	△ 14,084
税金等調整前当期純利益	22	26,876	23,645	△ 3,231
法人税、住民税及び事業税(△)	23	10,674	11,030	356
法人税等調整額(△)	24	93	△ 1,227	△ 1,320
少数株主損失	25	—	—	—
当期純利益	26	16,108	13,842	△ 2,266

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引収益-役務取引費用) + (その他業務利益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位:社)

		平成18年度(A)	平成19年度(B)	増減
連結子会社数	27	2	2	0

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増減 (B)-(A)
<b>業務粗利益</b>	1	48,982	44,499	△ 4,483
資金利益	2	41,255	40,822	△ 433
役務取引等利益	3	4,996	3,458	△ 1,538
その他業務利益	4	2,729	219	△ 2,510
<b>経費 (除く臨時費用分)</b>	5	30,960	30,996	36
人件費	6	12,103	12,478	375
物件費	7	17,504	17,272	△ 232
税金	8	1,353	1,244	△ 109
<b>業務純益</b> (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	9	18,022	13,503	△ 4,519
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	—	△ 3,372	△ 3,372
のれん償却額 (△)	11	—	—	—
<b>業務純益</b>	12	18,022	16,875	△ 1,147
うち債券関係損益	13	21	30	9
<b>臨時損益</b>	14	3,695	1,152	△ 2,543
株式等関係損益	15	772	390	△ 382
不良債権処理額 (△)	16	3,230	2,294	△ 936
貸出金償却 (△)	17	3,215	1,443	△ 1,772
個別貸倒引当金繰入額 (△)	18	—	3,850	3,850
その他の債権売却損等 (△)	19	14	△ 2,999	△ 3,013
その他臨時損益	20	6,153	3,056	△ 3,097
<b>経常利益</b>	21	21,717	18,027	△ 3,690
<b>特別損益</b>	22	4,776	5,231	455
固定資産処分損益	23	42	18,577	18,535
固定資産処分益	24	121	19,702	19,581
固定資産処分損 (△)	25	78	1,125	1,047
償却債権取立益	26	1,284	711	△ 573
貸倒引当金戻入益	27	3,472	—	△ 3,472
その他の特別損益	28	△ 22	△ 14,056	△ 14,034
<b>税引前当期純利益</b>	29	26,494	23,259	△ 3,235
法人税、住民税及び事業税 (△)	30	9,926	9,813	△ 113
法人税等調整額 (△)	31	971	△ 82	△ 1,053
<b>当期純利益</b>	32	15,595	13,528	△ 2,067

## 【ご参考①】 収益構成（連結）

当行の収益は、自ら行った与信業務等による収益（一般業務収益）のほか、旧東京相和銀行等から額面以下の価額で取得した債権より生じる収益（買取債権収益）から構成されております。

当行では、買取債権収益を控除した一般業務収益が当行業務の業績をより適切に示しているとの考えから、内部管理上、当該収益に基づく業績評価を行っております。

## 買取債権収益

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増 減 (B)-(A)
<b>買 取 債 権 収 益</b>	1	11,767	6,370	△ 5,397
取得差額金の償却（資金運用収益計上分）(A)	2	6,777	3,513	△ 3,264
取得差額金の償却 （貸倒引当金繰入額との相殺前）	3	6,900	3,557	△ 3,343
貸倒引当金繰入額との相殺額	4	△ 122	△ 44	78
取得差額金の償却（役務取引等収益計上分）(B)	5	87	81	△ 6
買取債権償還益・回収益	6	4,778	2,731	△ 2,047
貸倒引当金繰入額との相殺額加算	7	122	44	△ 78

(注)「取得差額金」とは、旧東京相和銀行等から営業譲受等により額面以下の価額で取得した債権における、債権金額と取得金額との差額のことをいいます。

## 業務粗利益の内訳

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増 減 (B)-(A)
<b>業 務 粗 利 益（買取債権収益を含む）</b>	8	54,732	51,692	△ 3,040
資 金 利 益	9	42,123	41,492	△ 631
一 般 業 務 収 益 (C)	10	35,346	37,979	2,633
買 取 債 権 収 益 (=A)	11	6,777	3,513	△ 3,264
役 務 取 引 等 利 益	12	9,296	9,998	702
一 般 業 務 収 益 (D)	13	9,209	9,916	707
買 取 債 権 収 益 (=B)	14	87	81	△ 6
そ の 他 業 務 利 益 (E)	15	3,312	201	△ 3,111
<b>業 務 粗 利 益（一般業務収益分）(C+D+E)</b>	16	47,867	48,097	230

## 未償却取得差額金等

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増 減 (B)-(A)
貸付債権(問題債権を除く)に係る 未償却取得差額金	1	17,735	11,276	△ 6,459
承継した保証債務に係る未償却前受保証料	2	752	670	△ 82
<b>未償却取得差額金等 合計</b>	<b>3</b>	<b>18,487</b>	<b>11,947</b>	<b>△ 6,540</b>

(注)「問題債権」とは、自己査定ガイドライン上の破綻先債権、実質破綻先債権及び破綻懸念先債権をいいます。

## 【ご参考②】 信用コスト (連結)

## 信用コスト

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増 減 (B)-(A)
一般貸倒引当金繰入(戻入)	4	△ 427	△ 1,847	△ 1,420
個別貸倒引当金繰入(戻入)	5	1,181	7,000	5,819
貸 出 金 償 却	6	4,351	3,206	△ 1,145
その他の債権売却損等	7	57	△ 2,956	△ 3,013
<b>信用コスト(買取債権に係るものを除く)</b>	<b>8</b>	<b>5,162</b>	<b>5,403</b>	<b>241</b>
買取債権に係る償却額の貸倒引当金 繰入額との相殺額	9	122	44	△ 78
<b>信用コスト(償却債権取立益相殺前)</b>	<b>10</b>	<b>5,285</b>	<b>5,447</b>	<b>162</b>
償却債権取立益との相殺額	11	△ 1,289	△ 1,140	149
<b>信用コスト</b>	<b>12</b>	<b>3,995</b>	<b>4,306</b>	<b>311</b>

## 2. ROE

(単位:%)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増減 (B)-(A)
連結	1	16.66	13.01	△ 3.65
単体	2	16.36	12.94	△ 3.42

(注) ROE=当期純利益÷((純資産の部期首残高+純資産の部期末残高)÷2)

## 3. 利鞘(国内業務部門) (単体)

(単位:%)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増減 (B)-(A)
(1) 資金運用利回 (A)	3	3.19	2.99	△ 0.20
(イ) 貸出金利回	4	3.74	3.43	△ 0.31
(ロ) 有価証券利回	5	1.38	1.76	0.38
(2) 資金調達原価(B)	6	2.76	2.61	△ 0.15
(イ) 預金等利回	7	0.55	0.61	0.06
(ロ) 外部負債利回	8	0.12	0.45	0.33
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	9	0.43	0.38	△ 0.05

(注) 1. 「国内業務部門」とは本邦店の円建取引であります。

2. 外部負債=コールマネー+売渡手形+借入金

## 4. 有価証券関係損益 (単体)

(単位:百万円)

		平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	増減 (B)-(A)
国債等債券関係損益	10	21	30	9
売却益	11	95	88	△ 7
償還益	12	—	—	—
売却損	13	73	57	△ 16
償還損	14	—	—	—
償却	15	—	—	—
株式等関係損益	16	772	390	△ 382
売却益	17	772	390	△ 382
売却損	18	—	—	—
償却	19	—	—	—

## 5. 自己資本比率(国内基準) (速報値)

【連結】

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増減 (B)-(A)
(1)	自己資本比率 (%) (5)/(8) × 100%	1	9.52	9.75	0.23
(2)	基本的項目 (Tier I)	2	100,447	109,611	9,164
	(ご参考) Tier I 比率 (%) (2)/(8) × 100%	3	7.77	8.05	0.28
(3)	補完的項目 (Tier II)	4	23,571	24,009	438
(4)	控除項目	5	1,058	768	△ 290
(5)	自己資本額 (2)+(3)-(4)	6	122,960	132,852	9,892
(6)	信用リスク・アセット	7	1,197,523	1,260,090	62,567
(7)	オペレーショナル・リスクに係る額	8	93,965	101,389	7,424
(8)	リスク・アセット等 (6)+(7)	9	1,291,489	1,361,479	69,990

【単体】

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増減 (B)-(A)
(1)	自己資本比率 (%) (5)/(8) × 100%	10	9.42	9.55	0.13
(2)	基本的項目 (Tier I)	11	98,813	107,679	8,866
	(ご参考) Tier I 比率 (%) (2)/(8) × 100%	12	7.67	7.97	0.30
(3)	補完的項目 (Tier II)	13	23,543	22,025	△ 1,518
(4)	控除項目	14	1,058	768	△ 290
(5)	自己資本額 (2)+(3)-(4)	15	121,297	128,937	7,640
(6)	信用リスク・アセット	16	1,200,037	1,258,194	58,157
(7)	オペレーショナル・リスクに係る額	17	86,907	91,377	4,470
(8)	リスク・アセット等 (6)+(7)	18	1,286,945	1,349,571	62,626

(注) 当行は、「信用リスク・アセット」の算出において、標準的手法を採用しております。



## II. 貸出金等の状況

### 1. 会計処理の変更に伴う開示不良債権の変動について

当行では、従来、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、資産の自己査定基準に基づき、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(自己査定におけるIV分類額)を取立不能見込み額として債権額から直接減額するという「部分直接償却」を実施しておりました。しかし、最近年度において、直接減額した以降の年度に、担保不動産の売却などにより相当額の回収を実現した事例が多く生じていることなどを勘案した結果、当期から、部分直接償却処理を終了しております。

これに伴い、比較の便に供するため、リスク管理債権と金融再生法開示債権について、部分直接償却を継続して行った場合の残高を、参考情報として7頁と8頁に掲載しております。

### 2. リスク管理債権の状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	(ご参考) 部分直接償却を 行った場合	増 減 (B)-(A)
破綻先債権額	1	805	9,706	5,788	8,901
延滞債権額	2	20,451	21,248	16,042	797
3ヵ月以上延滞債権額	3	2	403	403	401
貸出条件緩和債権額	4	14,261	10,874	10,874	△ 3,387
合計 (A)	5	35,521	42,233	33,109	6,712
貸出金残高(末残) (B)	6	1,169,024	1,266,086	1,256,962	97,062
貸出金残高比 (%) (A/BX100)	7	3.03	3.33	2.63	0.30
保全額 (C)	8	21,027	30,578	21,454	9,551
保全率 (%) (C/AX100)	9	59.19	72.40	64.79	13.21

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	(ご参考) 部分直接償却を 行った場合	増 減 (B)-(A)
破綻先債権額	10	633	8,729	5,653	8,096
延滞債権額	11	19,482	16,520	14,861	△ 2,962
3ヵ月以上延滞債権額	12	2	403	403	401
貸出条件緩和債権額	13	14,261	10,874	10,874	△ 3,387
合計 (A)	14	34,380	36,527	31,793	2,147
貸出金残高(末残) (B)	15	1,164,946	1,256,373	1,251,640	91,427
貸出金残高比 (%) (A/BX100)	16	2.95	2.90	2.54	△ 0.05
保全額 (C)	17	21,398	26,062	21,328	4,664
保全率 (%) (C/AX100)	18	62.24	71.35	67.08	9.11

## 3. 金融再生法開示債権の状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	(ご参考) 部分直接償却を 行った場合	増減 (B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	3,721	17,810	8,686	14,089
危険債権	2	17,869	13,378	13,378	△ 4,491
要管理債権	3	14,264	11,277	11,277	△ 2,987
小計 (A)	4	35,855	42,467	33,343	6,612
正常債権	5	1,138,895	1,228,136	1,228,136	89,241
合計 (B)	6	1,174,751	1,270,603	1,261,479	95,852
総与信残高比 (A/BX100) (%)	7	3.05	3.34	2.64	0.29
保全額 (C)	8	21,320	29,961	20,837	8,641
保全率 (C/AX100) (%)	9	59.46	70.55	62.49	11.09

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	(ご参考) 部分直接償却を 行った場合	増減 (B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10	2,998	12,502	7,768	9,504
危険債権	11	17,647	13,138	13,138	△ 4,509
要管理債権	12	14,264	11,277	11,277	△ 2,987
小計 (A)	13	34,910	36,918	32,184	2,008
正常債権	14	1,135,902	1,224,032	1,224,032	88,130
合計 (B)	15	1,170,812	1,260,951	1,256,217	90,139
総与信残高比 (A/BX100) (%)	16	2.98	2.92	2.56	△ 0.06
保全額 (C)	17	21,886	26,425	21,691	4,539
保全率 (C/AX100) (%)	18	62.69	71.57	67.39	8.88

## 4. 貸倒引当金の状況 (単体)

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	(ご参考) 部分直接償却を 行った場合	増減 (B)-(A)
一般貸倒引当金	19	9,916	6,525	6,525	△ 3,391
個別貸倒引当金	20	6,683	10,415	5,681	3,732
貸倒引当金合計	21	16,599	16,941	12,207	342
貸出金残高	22	1,164,946	1,256,373	1,251,640	91,427
貸出金残高に対する貸倒引当金の割合 (%)	23	1.42	1.34	0.97	△ 0.08

## 5. 業種別貸出状況等 (単体)

## ① 業種別貸出金

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増減 (B)-(A)
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1	1,164,946	1,256,373	91,427
製造業	2	16,734	19,638	2,904
農業	3	191	120	△ 71
林業	4	56	45	△ 11
漁業	5	204	184	△ 20
鉱業	6	3	2	△ 1
建設業	7	9,716	9,081	△ 635
電気・ガス・熱供給・水道業	8	1,648	1,577	△ 71
情報通信業	9	7,166	3,262	△ 3,904
運輸業	10	9,715	11,582	1,867
卸売・小売業	11	28,597	28,379	△ 218
金融・保険業	12	70,666	63,368	△ 7,298
不動産業	13	333,467	339,730	6,263
サービス業	14	177,735	190,611	12,876
地方公共団体	15	928	797	△ 131
その他	16	508,113	587,988	79,875
海外及び特別国際金融取引勘定	17	—	—	—
政府等	18	—	—	—
金融機関	19	—	—	—
その他	20	—	—	—
合計	21	1,164,946	1,256,373	91,427

## ② 消費者ローン残高

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増減 (B)-(A)
消費者ローン残高	22	427,404	499,829	72,425
うち住宅ローン残高	23	359,676	428,016	68,340
うちその他ローン残高	24	67,728	71,813	4,085

## ③ 中小企業等に対する貸出金

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増減 (B)-(A)
中小企業等貸出金残高 (A)	25	1,055,662	1,130,582	74,920
総貸出金残高 (B)	26	1,164,946	1,256,373	91,427
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)X100 (%)	27	90.61	89.98	△ 0.63

## 6. 預金、貸出金の残高

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成19年度 末 (B)	増 減 (B)-(A)
預 金	(連結・末残)	1	1,480,455	1,655,960	175,505
	(単体・末残)	2	1,484,137	1,661,009	176,872
	(単体・平残)	3	1,413,538	1,512,409	98,871
貸 出 金	(連結・末残)	4	1,169,024	1,266,086	97,062
	(単体・末残)	5	1,164,946	1,256,373	91,427
	(単体・平残)	6	1,088,453	1,208,544	120,091